



●身近な話題をお知らせください！ 市民協働課 ☎53・1111 内線373

12/3 カヤの収穫にボランティア助っ人

中名田地区の休耕田で、カヤの収穫が最盛期を迎えました。カヤの生産は、5年前から「森の郷なかなた産物組合」が進めているもので、この日は県が募集したボランティアと同地区と交流のある奈良県のグループ計19人が助っ人として訪れ、組合員の指導を受けながら丁寧にカヤを束ねていきました。収穫したカヤは、春まで天日で乾燥させ、倉庫に保管した後に、出荷することになっています。



12/3 町屋であやとり

御食国若狭おばま食文化館の町屋で、昔ながらの遊び「あやとり」を楽しむ講座が開催され、親子約20人が参加しました。子どもたちは、親に聞いたり、本を見たりして、「ほうき」や「川」、「橋」などを次々と作り上げていきました。



11/23 YOSAKOI 祭 2011

嶺南最大級のヨサコイイベント「御食国若狭おばま YOSAKOI 祭 2011」が文化会館で開催されました。今年で9回目になる同祭には、過去最多の23チーム約500人が出場。華やかな衣装をまとい、次々と繰り上げられる華麗な演舞に、観客からは大きな拍手が上がっていました。



11/23 二条院讃岐姫かるた大会

田烏区にゆかりのある歌人にちなんで「二条院讃岐姫かるた大会」が区内の永源寺で行われました。かるた大会は、まちおこしに取り組む地元有志団体「たがらす我袖倶楽部」が、地域資源を活用するために、「棚田のフォトコンテスト」に続いて実施した第2弾の企画。市内外から約60人が参加し、熱戦が繰り上げられました。



12/4 新弓道場が完成

市総合運動場（口田縄）内に整備を進めていた弓道場が完成し、関係者や愛好者出席の下、完成式典が開かれました。式典のあとは落成記念大会が行われ、県内外から参加した約270人は、真剣なまなざしで矢を射抜いていました。

弓道場は木造平屋。近的競技用（28坪）で、6人立ちの射場と的場計269平方メートルを備えています。

12/3 文化財でクリスマス

明治時代に建てられた国登録文化財の山川登美子記念館と小浜聖ルカ教会で、クリスマスを一足早く楽しむ「明治をしのぶクリスマスのひととき」を開催しました。山川登美子の母校である梅花女子大学のハンドベルの演奏や、小浜少年少女合唱団の歌声、アンサンブル若狭の演奏が建物に響きわたり、来館者は文化財と音楽を堪能しました。



11/23 光よ届け 東北の地へ

高さ6メートル、ペットボトル約4,000本を使ったクリスマスツリーが完成し、今富公民館で点灯式が行われました。ツリーの制作は、2年前から実施されており、今年は東日本大震災の被災地への思いを込めて、「光を東北へ」のイルミネーションを飾りました。ツリーは17時から21時頃までの間、1月末まで毎日点灯される予定です。

